コルザ

10月号 2020 No. 423

サステイナブルなひと、生活クラブ

生活クラブ 虹の街

コルザはフランス語で「菜の花」 生活クラブ虹の街の機関紙です

目次

2 活動ファイル：おうちでエコ活大作戦
3 ひと：環境委員から
ブロック活動ファイル：佐倉・松戸
4 特 集：社会的養護の子ども支援
6 千葉グループからのお知らせ：風の村　UWN ちば　NPO クラブ
7 JFSA の子ども支援
エッコロ福祉助成募集
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント
8 今月の消費材：プラキャップを取りマウス　10 月のデポー

キャンパス 2（手前）の裏の丘から見えるごみ捨て場と集落。日常的に野焼した煙が立ちのぼっている。冬は風下になり、煙が教室内にも入ってきて、煙くて目にしみる。写真提供 JFSA。詳しくは7ページ

理事会だより（8 月議事抜粋）

8 月理事会は新型コロナウイルス感染防止対策のため、実出席とオンライン出席の併用で開催しました。

① 10 月 21 日（水）にオンライン（Zoom）と千葉市幕張勤労市民センターで「遺伝子組み換え基本のキ！～身近な食品からゲノム編集まで～」と題して、一般社団法人農民連食品分析センター所長・八田純人さんを招き学習会を開催します。

② 新型コロナ禍で生活に困窮する方々への支援として、生活クラブ連合会が実施する生活困窮者支援団体への助成に、虹の街としてフードバンクちば・フードバンクふなばし・とうかつ草の根フードバンク・反貧困ささえあい千葉の 4 団体を推薦します。

7 月の組織報告　総供給高　857,045,779 円
総組合員数　43,742 人（班 4,623 人　個別 22,275 人　デポー 11,475 人　経済共済 5,351 人）

★本紙は、古紙再生紙・ベジタブルインキ・見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

おうちでエコ活大作戦

おうちでエコ活大作戦とは？

世界全体を覆うコロナ禍。生活クラブでも組合員同士が集まってお話するイベントの開催は難しい状況です。一方、昨年千葉県を襲った巨大台風や今夏浜松市の最高気温が41℃を超えるなど、地球過熱化・気候変動危機を感じずにはいられません。いま私たちができることの一つが、家にいながらできるエコ活動。そのアイデアを組合員同士でシェアしようと、環境委員会を中心に作戦を展開しました。

大作戦の結果は？

アイデアの募集期間は6月末から7月末の約1カ月間。3部門(せっけん・省エネ・ごみ削減）で募りました。

集まったアイデアは約50件。紙面での応募が17人、Instagram（インスタグラム）での投稿が33件でした。3部門のなかから環境委員会で選んだ大賞を紹介します。

大賞以外のアイデアも「なるほど！」と思うものばかり。紙面では紹介しきれず残念です。Instagramで「#おうちでエコ活大作戦」と検索すると投稿が見られます。

また、今後の環境活動でも紹介したいと考えていますので、どうぞお楽しみに！

生活クラブで無理なくエコ生活

消費材で暮らすことは、それだけでもCO_2削減やエコにつながります。たとえば、Rびんを返却する・合成洗剤ではなくせっけんを使う・生活クラブでんきに切り替える・NON-GMO（遺伝子組み換えでない食品）を食べるなど。

今後はオンライン学習会も開催する予定ですので、ぜひご参加ください。

環境委員長　畔上久美

せっけん部門大賞

リサイクルせっけんで洗濯＋α

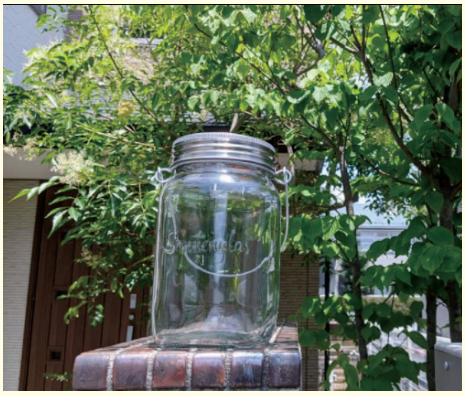
柏ブロック M.H. さん

「廃食油リサイクルせっけんのせっけんの街で洗濯する」ことをはじめ、応募用紙に書かれたアイディアはなんと10項目！「屋根に太陽熱温水器を設置して、エネルギーとせっけんを削減」「天然繊維の衣類を買う」など。

省エネ部門大賞

ソネングラスを取り入れた生活

ベイブロック pun532020 さん



ソネングラスとは、びんとソーラーパネルを組み合わせた優しい灯り。毎晩寝室で1～3時間使っているそうです。ソネングラスは防災にも役立ちそうですね。

ごみ削減部門大賞

手作り巾着洗濯ネット

柏ブロック Y.A. さん

綿ガーゼで巾着を縫い、洗濯ネットとして活用。市販の洗濯ネットはポリエステル製ですが、マイクロプラスチックの削減を考えて何枚かつくり活用しているそうです。
もちろん洗濯はせっけんで！

環境委員会企画のお知らせ　オンライン

遺伝子組み換え学習会　10月21日（水）→

気候変動危機学習会　11月6日（金）

＊新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更・中止することがあります。

おうちでエコ活！Rびん回収率UPキャンペーン実施中！

詳しくは8ページ

エコ活大作戦　賞品のアルミストローセット

ひと

おうちでエコ活のアイデアについて、環境委員の鈴木さんに話を聞きました。

鈴木奈緒子さん（2008年加入）

私にとって一番のエコはリメイク！

エコアイデアについて教えてください

組合員活動に参加するようになってから、先輩方から教わったいろいろなリメイクのアイデアは、残った煮汁を上手に活用したリメイク料理や甘夏の皮の煮汁でつくるお掃除スプレー、出汁がらやお茶がらでつくるふりかけなど…。どれも消費材をむだなく最後まで使い切る工夫がいっぱい詰まっています。

最近チャレンジしてみたのが、欠かさず注文するギフト「レーズン＆クランベリー」の空き箱リメイクです。とても丈夫な箱なので、以前からロールケーキの焼き型として使っていましたが、今回はイングリッシュマフィン用のセルクル型をつくりました。箱を3㎝幅に細長く切って直径9㎝位の輪をつくり、ホチキスで留めます。丈夫なので何度も使えますし、内側にオーブンシートを敷いてパン生地を入れると取り外しもスムーズですよ！

これから試してみたいことありますか？

コンポストに挑戦してみたいです。最近虹の街ではInstagramが始まりましたが、組合員さんがたくさんの「サステイナブルな暮らし方」について投稿しています。「おうちでエコ活大作戦」にもたくさんのエコなアイデアが寄せられました。そこで紹介されていた小さくておしゃれなコンポストに一目惚れ！匂いも気にならないそうなので、庭の隅でチャレンジしてみたいと思います。

好きな消費材は何ですか

和光スパイスの粒マスタードです。サラダやサンドイッチなどの洋食にはもちろん、丸大豆醤油や食酢と合わせて和食にもたっぷり使っています。香りが良くて辛すぎないので家族にも好評です。

ブロック活動ファイル

佐倉　FECデポー オンライン茶話会

7月9日、消費・環境・福祉フォーラムメンバーとデポーチームスタッフの計21人で、ブロック初のオンライン茶話会を開催しました。3月に予定していたフォーラム活動発表会が中止となったため、久々に会うメンバーとの再会を喜び合いました。

初めのうちは緊張したようすの参加者も、好きな消費材の話や昨年度の活動を振り返っているうちに笑顔になっていくのをモニター越しにも感じることができ、とても充実した時間となりました。

参加者からは「オンライン企画は初めてだったが、楽しかった」「フォーラム活動もオンラインでやってみたい」との声が上がりました。

運営委員　伯ヶ部莉枝

松戸　オンラインで消費材試食会♪

7月10日、オンラインお茶会を行いました。事前に届けた「お米のホットケーキミックス」を使って当日の開催時間までに何かアレンジしたものをつくり皆でお披露目会をするというもの。参加者は7人で、ワッフルやマーブルケーキ・マフィンや蒸しパン・クッキーなどが揃いました。偶然にも皆、違うメニュー！！！

オンライン中に食べながらレシピの紹介・小麦粉との違いなどを話しているととても楽しく、話が止まらず、時間延長。参加者のなかにとても元気なシニアがいらして、元気の秘訣を聞いたところ「生活クラブのものを食べること！」とのこと。私も消費材で元気な100歳をめざします！

運営委員　吉田香織

施設を退所する子どもたちへ

少子化が叫ばれているなか、子どもたちは社会において大切な存在です。

しかし、子どもへの虐待や経済的な理由などで、子どもを育てられなくなるケースが少なくありません。

保護者のいない子どもや被虐待児など、社会的養護が必要な子どもは、全国で約4万6千人と言われています。

かつては、親がいないために児童養護施設などに入っていましたが、現在では親はいるが何らかの理由で施設に入らざるを得ない子どもが後を絶ちません。

とはいえ、施設に暮らす間は十分ではないにしろ法律に守られていますが、18歳（措置延長で20歳、もしくは22歳まで）または15歳（中

はぐくみの杜を支える会　はばたき基金

特定非営利活動法人はぐくみの杜を支える会
理事長の竹内悦子さんにお話を聞きました。

はぐくみの杜を支える会

生活クラブ千葉グループの社会福祉法人生活クラブ（風の村）が運営する児童養護施設はぐくみの杜君津は、自然豊かな土地に6つの家と乳児院赤ちゃんの家が1つ建っています。0～18歳までの子どもたちが暮らしています。

「食事は家ごとに職員がつくり、暮らしの傍らで包丁の音やおいしい匂いを感じる何気ない日々の家庭の営みを大切にしています」

また、自立援助ホーム人力舎君津は、家庭で暮らせない15～20歳の若者が、自立に向けて働きながら生活するところです。

はぐくみの杜を支える会は、はぐくみの杜・赤ちゃんの家・人力舎に暮らす子どもたちが、癒され、安心して暮らせる環境と、豊かな生活体験ができるよう、多くの皆さまからの会費や寄付をもとに支援をしています。

生活支援としてボランティアを募集し、食事作り・あそび・スポーツ・環境整備（草取り）などの活動をしています。

また、施設から巣立つ子どもたちのための自立支援もしています。

親の支援を受けられない若者が独り立ちするためには、多くのハードルがあり、自立するためにはお金だけでないさまざまな支援も必要です。

子どもたちにどのような支援をしていけばいいのか、一人ひとりの思いを受け止め、きめの細かい支援ができるようにすすめていきたいと思います。

はばたき基金

施設を巣立つ子どもの自立を支援することを目的に名付けられた「はばたき基金」。2016年度から寄付の呼びかけを始め、同年、初めての巣立ちをむかえ、施設と相談しながら支援を続けています。在学中と社会に出た後の2年間は「ふるさと便」としてお米や食品等を送っています。

はぐくみの杜の子どもたちの進路は当初専門学校・就職・短大でしたが、18年度には4年制大学に2人、19年度には4年制大学2人・専門学校1人と全員が進学しています。

今後は、これまでの額を超える支援の必要性が見込まれます。また新型コロナウイルス感染拡大の影響で、思うようにアルバイトができず、収入が減っている学生もいます。

昨年度には、巣立った後の転職準備など、再チャレンジを支援できるよう運営規約を整えました。継続的な支援のための基金への寄付をお願いいたします。

はばたき基金　カンパ募集

安定した暮らしが子どもの未来をつくります。
夢や希望を描くスタートラインに立つことを支援する基金です。

宛先：特定非営利活動法人はぐくみの杜を支える会
ゆうちょ銀行の窓口または ATM から
郵便振替口座　00150-7-264978
他銀行から
店名：〇五八（ゼロゴハチ）　店番：058　預金種目：普通預金
口座番号：4847199

＊寄付は年間を通じ受け付けています。

2つの基金のカンパ等問合せ
福祉・たすけあい事業部　担当：柴山
tel：043-278-7768

学校卒業後、高校に進学しない場合）で施設退所する子どもたちに法の後ろ盾はありません。その後の進学の体制やサポート体制も、未だ不十分です。

施設に暮らす子どもたちの支援はもちろん必要ですが、施設を退所する子どもたちへの支援は、その後彼らが、人生を歩んでいくうえでも重要になっています。

虹の街は、社会的養護下に暮らす子どもたちの自立の支援を2つの団体を通じて行っています。

はぐくみの杜を支える会の「はばたき基金」と、ちばこどもおうえんだんの「こども・若者未来基金」についてお知らせします。

ちばこどもおうえんだん　こども・若者未来基金

認定特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん
理事長の湯浅美和子さんにお話を聞きました。

ちばこどもおうえんだん

社会的養護が必要な子どもたちに向けて自分たちにできることを考え、どんな環境に育ったとしても、すべての子どもたちが自分らしい未来に向かって夢を描けるように、子どもたちを応援し地域全体で支えていくために設立されました。

若者の自立をおうえんする「こども・若者未来基金」

児童養護施設や里親家庭などで暮らせるのは18歳まで（措置延長あり）で、その後は「自立」を余儀なくされます。子どもたちにとって、親の後ろ盾なく一人で暮らしていくのは、精神的にも経済的にも困難がつきまとい、本当に試練です。

自立する子たちへの助成（給付）として、一人暮らしを始める当座の資金（くらしスタート）、自立に必要な免許や資格を取得する資金（資格サポート）、大学等の入学金や授業料の一部補填（入学つなぎサポート・まなびサポート）、進学した際の生活支援（くらしサポート）、また緊急の支援要請等に応える（途中も緊急もサポート）と共に、「お金を渡す」だけではなく、子どもの自立を支えてもらう伴走者を定めて、経費の補助などを支援します。

「できることは、何でもやってごらん！」と言って寄り添っていきたいですね。

2019年度は3生協＊から678万円（生活クラブは1222人228万円）の寄付があり、おうえんだんへの直接の寄付も合わせ総額855万円となり、15人20件699万円の給付を実施することができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

＊基金には県内3生協（パルシステム・なのはな生協・生活クラブ）が参画し、組合員の寄付によって成り立っています。

こども・若者未来基金　カンパ募集

生活クラブ虹の街は、（認定 NPO 法人）ちばこどもおうえんだんの「こども・若者未来基金」の趣旨に賛同し＊寄付を募集します！

＊県内３つの生協(生活協同組合パルシステム千葉・なのはな生活協同組合・生活クラブ生活協同組合)が、同時期に寄付募集を行っています。

「こども・若者未来基金」の助成を受けた人の声です。（2019・20 年度）

助成内容：まなびサポート・途中も緊急もサポート

大学４年生。昨年母が亡くなり学業継続が困難となり基金に応募しました（昨年度末にまなびサポート、今年度に緊急サポート）。新型コロナウイルスの影響で、３月以降、飲食店のバイトの給料が減り大変でしたが、助成金のおかげで、授業料を払うことができて生活が安定してきました。一人暮らしを始めた頃は、家事をすべて自分でやらなければならないので大変でしたが、だいぶ慣れてきました。

消防士をめざして勉強しています。体力が必要とされるので、休日はランニングや筋トレ・サッカーなどで心身を鍛えています。

ちらしによる班・個配のカンパ募集は第１回９月、第２回は 10/26 ～ちらし配布、現在はデポーで行っています。 WEB でのカンパの申込みはこちらから行えます！→

「緊急サポート SOS」始めます！

これまでの「途中も緊急もサポート」を充実

今回のコロナ禍に限らず、社会的変化や生活環境の変化の中で、緊急に経済的支援を必要とする若者が多くなりつつあると感じます。

昨年度、ちばこどもおうえんだんは「子どもたちのために使ってほしい」との遺贈を受けました。当面の間、このご寄付を原資とし、随時応募できるサポート（上限 10 万円）があることを広く伝え、緊急の支援要請に応えていきます。

千葉グループからのお知らせ

生活クラブ千葉グループは、県内の生活クラブ関連９団体の総合力で地域をより住みよく暮らしやすくするために社会問題の解決とコミュニティの再生に寄与します。

←各団体のHPへ

生活クラブ風の村

事業本部：佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん臼井ビル４階
tel：043-309-5811　　fax：043-460-8844
https://kazenomura.jp/　e-mail：info@kazenomura.jp

はぐくみの杜君津の「地域の子育て家庭支援」

児童相談所における虐待対応件数は、とどまることなく増え続けています。国からは「新しい養育ビジョン」が打ち出され、児童養護施設や乳児院のような社会的養護施設が、要保護児童の養育のみならず、その専門性を生かした地域子育て家庭支援を担っていくことが明示されました。

課題を抱えた子育て家庭を社会がサポートする仕組みが充実すれば、親子分離・地域分離という最終手段を選択せずに、地域で家族生活を継続することを実現していくことができます。そこで、はぐくみの杜君津は、小さな一歩ではありますが、「君津市子育て短期支援事業」の受託を令和元年からスタートさせました。

短期的に養育が困難になってしまった家庭のお子さんを、市の仲介を通して代替養育を行うという事業です。養育に困難を抱えている方が、レスパイト的に利用することもあります。君津市在住の家庭が対象になりますが、依頼は決して少なくはなく、サポートを必要としている家庭が膨大であることを強く感じています。そこで、はぐくみの杜君津では、将来的に「児童家庭支援センター」の開設を検討しています。子育て相談のセンター機能を持つことで、子ども期において最も重要かつ、親が最も悩みを抱えやすい３歳までの養育をサポートすることもできると考えています。専門職による健康面のサポートや里親家庭との連携も充実することができます。

子育て短期使用の部屋。１ケースずつ受け入れている

継続的な支援を目的とした「子どもの居場所」事業の構想も思案中です。学校が終わってから、夜、寝るまでの間、毎日お子さんをお預かりし、適切な養育環境を保障する仕組みです。

虐待を防ぐ親支援が日本ではまだまだ未熟ですが、一つのやり方ではあると感じています。人材や場所の確保、はぐくみの杜君津や赤ちゃんの家の養育スキルの向上という課題はありながらも、これらの地域子育て家庭支援の実現に向けて検討をすすめていきたいと考えています。

はぐくみの杜君津 施設長　高橋克己

UWN ちば　住所：千葉市花見川区幕張本郷 2-5-1 タカソープラザ 405
tel/fax：043-372-9790
http://uwnchiba.net/
e-mai：info@uwnchiba.net

千葉市生活自立・仕事相談センター花見川開所！

千葉市に４カ所目となるセンターが開所しました。このセンターは私たちと社会福祉法人生活クラブの共同企業体で運営を受託しています。生活にお困りの方、これからの生活に不安のある方、長い間仕事についていなくて不安のある方、ひきこもり状態の相談等々、ご不安なことがあればぜひご相談ください。

千葉市生活自立・仕事相談センター花見川

tel：043-307-6765
mail：hanamigawa-soudan@uwnchiba.net
千葉市花見川区瑞穂1－1花見川保健福祉センター１階

※千葉市にお住まいの方が対象です。
※事前にご連絡いただけるとお待たせせずにご案内ができます。

NPO クラブ　住所：千葉市美浜区真砂 5-21-12
tel：043-303-1688　fax：043-303-1689
http://npoclub.com/
e-mai：npo-club@par.odn.ne.jp

東日本大震災被災者支援・復興応援イベント

「縁 joy・東北」2020 ふくしまの底力

11 月４日（水）～７日（土）
11/4　13：00～15：00　5・6・7　10：00～15：00
千葉市きぼーる　1F アトリウム

入場無料

展示
- 写真家 野口さんの「福島の花シリーズ」写真展
- 「あのね展ちば」相馬市の子どのたちの絵
- 千葉県内の支援団体活動紹介パネル展示

特別プログラム

11/4　13：20～13：50
写真家 野口勝宏さんミニ講演会

11/7　13：00～13：20
千代田信一さん（双葉町）歌唱

11/7　13：30～14：00
大川義秋さん（写真）箏のミニ演奏会

どなたでもお気軽にご来場いただけます。マスク着用をお願いします。また、新型コロナ感染状況によっては、特別プログラムの変更・中止をすることがあります。

(NPO) 日本ファイバーリサイクル連帯協議会　事務局：千葉市中央区都町 3-14-10
JFSA
tel & fax：043-234-1206
(9：00 ～ 19：00 木曜定休)
e-mail: jfsa@f3.dion.ne.jp
検索 日本ファイバーリサイクル

NPO 法人 JFSA はパキスタンのスラムにある学校「アル・カイールアカデミー」（生徒数 4,500 人、先生 200 人）の運営を支えるために、衣類などのリユース事業を行っています。JFSA に届いた衣類は選別し、80％をパキスタンへ輸出し、現地で学校の運営を支える事業グループが卸販売をして、利益が学校の運営費に使われます。20％は国内でリユース販売（JFSA のお店やデポーなど）をしています。

生活クラブ虹の街では、配達便（年 3 回）・デポーでの回収（隔月）にご協力いただいています。この 1 年間で配達便では 22.3t、デポーでは 4.1t、JFSA への送付などでは 2.5t の回収となり、JFSA 全体の回収量（約 110t）の 1/4 以上でした。

コロナウイルスと子どもたち

パキスタンでも新型コロナウイルス感染症は流行し、感染者は約 30 万人に（9 月初旬）。3 月から休校も続くなか、アル・カイールアカデミーは子どもたちやスラムの人々の暮らしを守るために 3 つのことを行っています。①食糧支援。経済活動の制限で、収入を得られなくなった人々のために米や小麦粉・油などを配布。②家庭訪問と出張授業。学ぶ時間を持ち続けることが大切だとムザヒル校長は、郊外にある 2 つの分校に通う子どもの家の部屋を借り、子どもたちを 15 人程集めて授業を行っています。③医療支援。本校の近くのカレッジの 1 階にクリニック開設の準備中です。安心して診てもらえるクリニックは、スラムに暮らす人々の健康を守るために大切な存在になります。

53 年ぶりの大雨と食糧支援

8 月下旬、パキスタンはモンスーンによる大雨に見舞われ、カラチ市も冠水や停電の被害があり、死者も出ています。キャンパス 2 ＊（生徒数 350 人）がある郊外のごみ捨て場で暮らす人々に食糧支援を行っています。ここには数千人が住み、ごみを野焼し、そのなかから有価物（鉄・銅・動物の骨など）を集めて売っていますが、ごみ捨て場も集落も浸水し、仕事も薪を使った炊事もできなくなりました。

アル・カイールアカデミーの新分校開校

8 月にできたキャンパス 8。キャンパス 3 から徒歩 15 分程の集落のなか「女子校ならば卒業（10 年生）まで通わせたいが、男性が一緒なら学ばせたくない」という伝統的な生活を重んじる親の声を聞き、生徒も先生も女性の女子校ができました。

＊キャンパス 2・ごみ捨て場と集落のようすは表紙写真をご覧ください。（共にモンスーンの被害前）

エッコロ福祉基金 2021 年度助成事業募集

生活クラブ虹の街には、組合員からの毎月 100 円の掛金で運営されているエッコロ制度があります。エッコロ福祉助成は、そのエッコロ事業のなかの「エッコロ福祉基金」の一部で、高齢者・障がい者・生活困窮者・子どもたちが安心して地域で暮らしていくために必要な事業や活動への助成を目的に設置されています。

生活クラブ虹の街では、自らすすんでやってみようという気持ちと、一人ひとりが考えること、多くの人が力を合わせて行動することを大事にしています。

皆さまからの応募は、持続可能な地域づくりの課題を組合員が学ぶ機会にもなります。この機会にエッコロ福祉助成を通じて、福祉の自給圏づくりにご参加ください。

助成総額　200 万円　1 団体あたり上限 30 万円
受付期間　9 月 28 日（月）～ 11 月 2 日（月）

助成対象　高齢者・障がい者・生活困窮者・子ども・子どもの親（保護者）・若者が暮らしやすい社会になるための事業またはその事業に必要な調査・研究
事業期間　2021 年 4 月 1 日～ 2022 年 3 月 31 日

受付窓口・問合せ　生活クラブ虹の街　福祉・たすけあい事業部
tel：043-278-7768　fax：043-279-7490

こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント

お誕生おめでとう！

せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。

後藤 蒼陽（そうや）ちゃん	2019.09
藤本 奏幸（そうし）ちゃん	2019.11
齊藤 伊吹（いぶき）ちゃん	2020.05
増井 千華子（ちかこ）ちゃん	2020.05
白井 美波（みなみ）ちゃん	2020.07
堀　蒼佑（そうすけ）ちゃん	2020.07
木下 侑美（うみ）ちゃん	2020.07
石川 永慈（えいじ）ちゃん	2020.07
坂本 瑞歩（みずほ）ちゃん	2020.07

配達時またはデポーフロアに提出してください。

組合員氏名		組合員番号		申込締切
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント　申請書		（太枠の組合員氏名と番号を記入してください）		1歳の誕生日の前日までに申請してください。
赤ちゃんのなまえ	ふりがな （男・女）	赤ちゃんの生年月	20　　年　　月生まれ	
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。　（はい・いいえ）				

↑ WEB からの申請はこちらから

＊いただいた個人情報は適切に管理し、目的以外には使用しません。

コルザ
2020 10月号
編集：広報委員会
発行：生活クラブ生活協同組合千葉（生活クラブ虹の街）理事会
tel：043-278-7671 fax：043-279-7490
〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12 https://chiba.seikatsuclub.coop/

今月の消費材

Rびんのキャップ外しに便利！
「プラキャップを取りマウス」

ガラスびんの注ぎ口に固定されたプラスチックキャップを、簡単に取り外せる道具です。いったん切れてしまうと難しかったRびんのキャップ外しに便利です。びんを傷つける心配もなく、さまざまな大きさのキャップにも対応します。ガラスびん専用。製造は、800有余年の刃物の伝統と歴史の岐阜県関市で創業87年の長谷川刃物（株）。

使い方：キャップの背が高いものは、キャップの内側に爪を刺して持ち上げます。キャップの背が低い場合は、キャップのふちに爪をかけて持ち上げます。

取り組みは、10月4回（43週）
注文番号342322の予定です。
365円（税込402円）

世界に誇れるグリーンシステム！

9月7日、Rびんの洗浄を行う（株）トベ商事の戸部昇さん（写真）をスピーカーに、全国の生活クラブの単協代表がオンラインのエコライフのつどいに集合しました。

戸部さんは、「川下から見た循環型社会」について、社会環境・費用・SDG's（持続可能な開発目標）などの面から説明。「27年前から始まった、使い終わったびんを生活クラブに返却して再利用（リユース）するグリーンシステムは、世界に誇るべき仕組みです。今回、500mlの回収5％アップを実現し、私たちのグリーンシステム活動を世界に広めましょう！」とキャンペーンのキックオフに当たりエールを送りました。

Rびん回収率UPキャンペーンに応募してプラキャップを取りマウスをゲットしよう！

キャンペーン期間 **11月27日(金)まで**

「Ⓡびん」は、生活クラブの調味料やジュースの容器に使われているリユースびん。びんに刻印された「Ⓡ」マークが目印です。Rびんの回収率は低迷しています。ごみを減らし、CO_2を削減するRびんリユースのしくみを守るためにも、みんなで一緒にRびんの回収率アップをめざしましょう！

キャンペーン期間中に500mℓのRびんを2本返却すると、「プラキャップを取りマウス」を抽選でプレゼント！

［対象品目］500mℓⓇびん

WEBから応募
生活クラブ連合会の特設ページにあるフォームに必要事項を記入してください。

＊詳しくは9月配布のちらし・HPをご覧ください。

お休み
10月11・25日
11月8・22日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

↑デポー情報詳しくはこちらから

イベント・入荷案内

生産者協力キャンペーン　9/21～11/15 新型コロナウィルス感染拡大の影響を受けた生産者を応援。週替りでお得な品目が登場！

せっけんの街の日　10/5　大津ヶ丘・園生は10/6
せっけんの街の品目 …… 5％off

平牧工房ウィーク　10/5～10 加工肉の生産者平牧工房をご紹介

千葉県漁連／泰山食品ウィーク　10/12～18 魚缶詰・冷凍惣菜（千葉県漁連）と明太子・漬魚など（泰山食品）をご紹介
泰山食品のおすすめ品 …… 5％off

まるごと栃木まつり（Wポイントデー）　10/16・17
牛肉・牛乳・野菜…栃木の生産者をご紹介。両日入荷のほうきね牛

日曜市　10/18 野菜果物がお得。缶飲料の特別箱値引。
その他お買い得品あり …… 5％off

プレス・オールターナティブ＆W.Co歩ウィーク　10/19～31
チョコやクッキー …… 5％off

ハロウィンフェア　10/30・31
鶏肉モモ・ムネとかぼちゃ関連のお菓子 …… 5％off

10月のデポー

デポーの新型コロナウイルス対策について

デポーでは、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さまざまな対策を継続していきます。
＊対策は9/5現在のもの。状況により変更もあります。

◎ イベント・フェアの一部再開
日曜市・冷凍品5％offの日・週末フェアなど
◎ ワーク参加システムは、予防策をとり再開
◎ デポーメルマガの定期配信中
● 交流会・試食・量り売り・まぐろ解体・デポーまつり・デポー毎のバースデーフェアなどは引き続き当面中止します。
● デポーフロアでの対策
・定期的な消毒（自動ドア・買い物かごの持ち手・サッカー台など）と換気
・ワーカーズ
（検温、手洗い・消毒、マスク・手袋着用、レジガードの設置等）

組合員の皆さまへ　ご協力のお願い

・来所時のマスク着用と手指消毒をお願いします。せきや発熱などのある場合は入店をご遠慮ください。
・混み合う時間帯を避けてください。
13：00～15：00が比較的空いています。
・お買い物はなるべくお一人でお願いします。
・買い物中やレジ待ちの際は他の方と距離をとってください。（レジ待ちの際は床のテープやステッカーを参照）

生活クラブ千葉 facebook
Instagram …… 生活クラブ千葉インスタグラムはじめました。

生活クラブのインターネット注文 くらぶ
スマホで簡単に注文できます！注文用紙提出翌日のAM11：30まで注文ができます。

コルザバックNo.